

いのち
生命の言葉

平成二十六年九月

父母はわが家の神わが神と
心つくしていつけ人の子

本居宣長

裏面もご覧ください。

いのち
生命の言葉
九月

生命を与えてくださった

父母に感謝し、

神様のように心を尽くして

大切にしなければならぬ。

本居宣長 (もとりのりなが)

一七三〇〜一八〇一年。江戸時代後期の国学者。伊勢松坂出身。医学を業とするかたわら、古典の研究に力を尽くし、『古事記』の注釈書である『古事記伝』を完成させて古典研究の水準を飛躍的に高めた。また儒教や仏教などの外来思想を排して日本古来の心を提唱し、古典の研究を通じて日本の古道について思索を深めた。

*
竜胆のかれんな花咲くこの季節ご参拝の皆さまに「幸多かれ」と祈ります

*りんどう

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>



伊勢神宮に
参拝しましょう